

第28回日本眼腫瘍研究会

プログラム

(日本眼科学会専門医制度生涯教育認定事業)



福島市光が丘1番地
福島県立医科大学眼科

H22、8、30

2010年9月25日(土)・26日(日)
アクトシティ浜松コンgresセンター5階

第 28 回日本眼腫瘍研究会

(日本眼科学会専門医制度単位認定事業)

会 期 : 2010 年 9 月 25 日 (土) 11:00~17:30
26 日 (日) 9:00~12:00

会 場 : アクトシティ浜松コンgresセンター 5 階
〒430-7790 静岡県浜松市中区板屋町 111-1
Tel: 053-451-1111 Fax: 053-451-1123

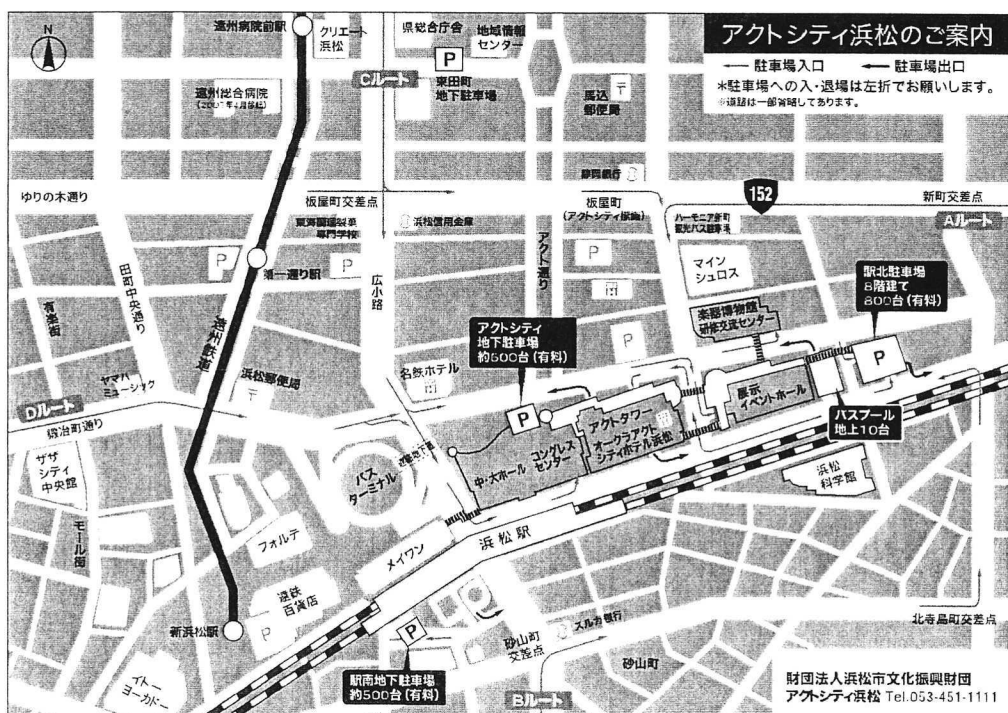
会 費 : 3,000 円 (当日会場にて徴収)

懇親会 : 日 時 9 月 25 日 (土) 18:00~
会 費 7,000 円
会 場 オークラアクトシティホテル浜松 4 階 平安の間

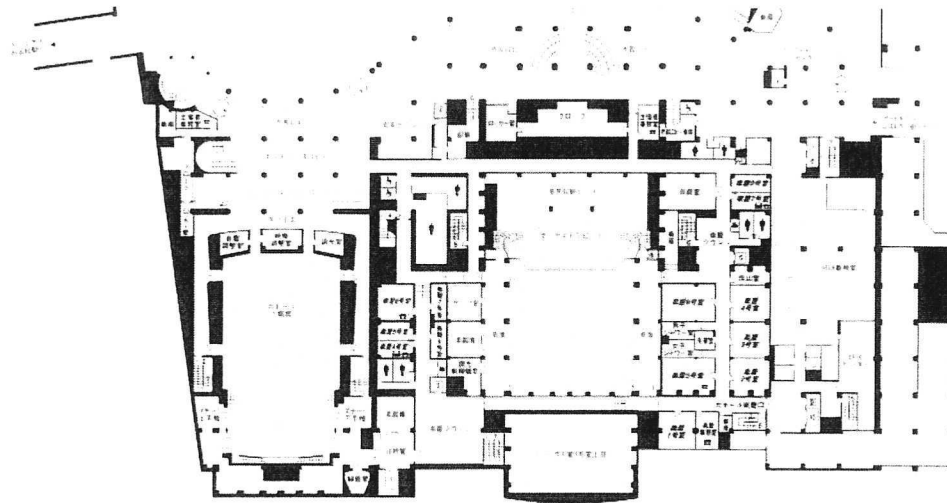
会 長 : 嘉鳥 信忠 (聖隷浜松病院 眼形成眼窩外科部長)

事務局 : 連絡先 聖隷浜松病院
〒430-8558 静岡県浜松市中区住吉 2-12-12
Tel: (053) 474-2232 (聖隷浜松病院 総務課)
Fax: (053) 471-6050 (代表)

交通のご案内

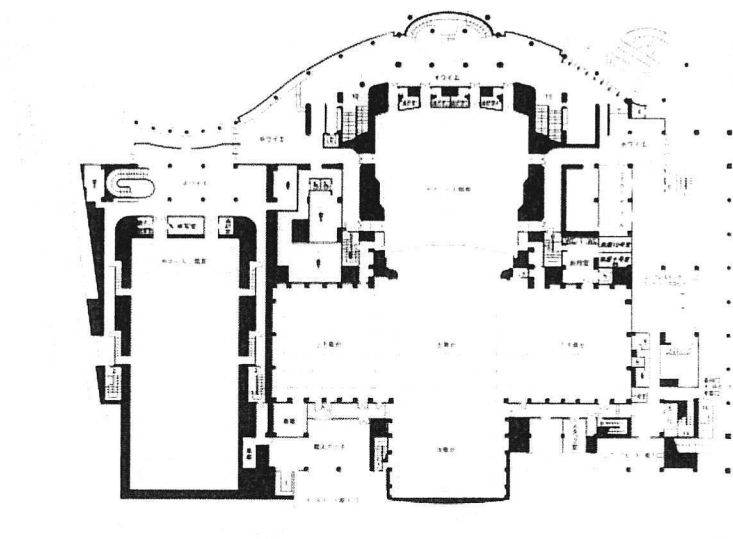


会場案内



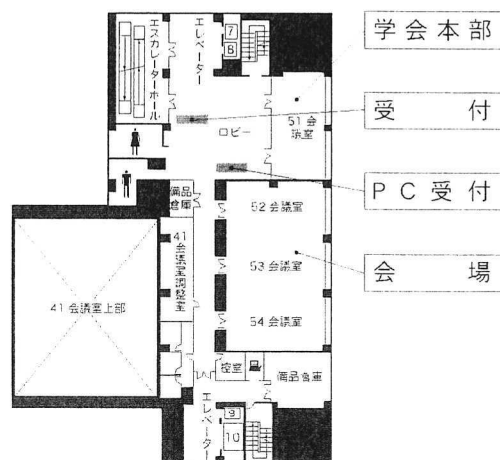
B1F

エレベーター[7]、[8]から
5階へ



1 F

エレベーター[7]、[8]から
5階へ



5 F

講演規定

■講演時間

一般講演は、発表6分、討論6分程度、あわせて1題12分で進行します。

■発表機材と講演データの準備・登録

PCのみご利用いただけます。

「PC受付」にセッション開始時刻の30分前までにお越し下さい。

○Windowsにてデータを作成し、動画が含まれない場合

USBフラッシュメモリーに保存してご提出下さい。

- ◆事務局に用意しているPC(Windows)にはOS: Windows XP PowerPoint2007をインストールしています。上記環境で正常に作動するデータをご用意下さい。

Windows Vistaで作成されたデータは、文字ずれの可能性があるので一度Windows XPでご確認ください。

- ◆フォントはMS(P)ゴシック、MS(P)明朝、Times New Roman、Century、Century Gothic、Arial、Arial Blackのいずれかをご使用下さい。

- ◆静止画像はJPEG形式で作成することをお勧めします。

- ◆持参いただくUSBフラッシュメモリーには、発表に使用されるデータのみを記録して下さい。ファイル名は「演題番号」と「筆頭演者名」として下さい。例 01 浜松太郎

- ◆音声は使用できません。

- ◆ご用意いただくUSBフラッシュメモリーのウイルスチェックを事前に行っておいて下さい。

- ◆お預かりした講演データは事務局で責任をもって消去いたします。

- ◆PCの画面解像度はXGA(1024×768ドット)でお願いします。

※プロジェクターへの投影解像度はXGA(1024×768ドット)ですので、ワイド設定で作成されたデータは、上下に空白が生じて投影されます。

※解像度の設定は下記の方法で行って下さい。

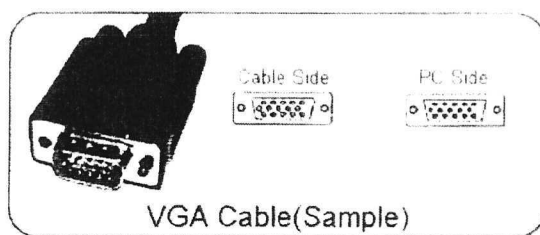
デスクトップ画面でマウスを右クリック→プロパティ→設定→画面の解像度を1024×768に合わせる。

○Windowsで動画が含まれる場合およびMacintoshの場合

ご自身のPCをご持参下さい。

- ◆利用機器、OS、アプリケーションに制限はありませんが、D-sub15ピンによるモニター出力が必要です。事務局でD-sub15ピンの接続ケーブルをご用意いたしますので、ご持

参いただくPCからD-sub15ピンへの変換コネクタが必要な場合には各自でご用意下さい。D-sub15ピン以外では接続できません。



- ◆動画がある場合、再生できることをPC受付にて必ずご確認ください。本体のモニターに動画が表示されても外部出力画面には表示されない場合がありますので、発表に使用するPCの外部出力にモニターを接続してPC受付で確認して下さい。また、別のPCで作成された動画は再生できない場合がありますのでご注意ください。
- ◆音声は使用できません。
- ◆スクリーンセイバー、ウィルスチェック、ならびに省電力設定はあらかじめ解除しておいて下さい。
- ◆電源ケーブルを必ず持参して下さい。バッテリーでのご使用はトラブルの原因となります。
- ◆何らかのトラブルによりご持参いただいたPCが作動しないことがあります。必ずバックアップデータを持参して下さい。
- ◆PCの画面解像度はXGA(1024×768ドット)をお願いします。
- ※プロジェクターへの投影解像度はXGA(1024×768ドット)ですので、ワイド設定で作成されたデータは、上下に空白が生じて投影されます。
- ※解像度の設定は下記の方法で行って下さい。
デスクトップ画面でマウスを右クリック→プロパティ→設定→画面の解像度を1024×768に合わせる。

■発表

演台にあるマウスを操作し、各自で進めてください。

日本眼腫瘍研究会世話人（敬称略）

後藤 浩（東京医科大学眼科教授）：代表世話人
安積 淳（神戸海星病院眼科部長）
江口 功一（江口眼科医院院長）
大黒 浩（札幌医科大学眼科教授）
大島 浩一（岡山医療センター眼科医長）
小幡 博人（自治医科大学眼科准教授）
柏井 聡（大阪赤十字病院眼科部長）
嘉島 信忠（聖隷浜松病院眼形成眼窩外科部長）
金子 明博（東邦大学医療センター大橋病院眼科非常勤講師）
小島 孚允（さいたま赤十字病院副院長）
児玉 達夫（島根大学眼科）
鈴木 茂伸（国立がんセンター中央病院眼科医長）
高比良雅之（金沢大学眼科）
高村 浩（山形大学眼科准教授）
辻 英貴（癌研究会有明病院眼科部長）
林 暢紹（須崎くろしお病院眼科部長）
古田 実（福島県立医科大学眼科講師）
吉川 洋（九州大学眼科助教）

第 29 回日本眼腫瘍学会のお知らせ

日 時 ： 平成 23 年 6 月 25 日（土）・6 月 26 日（日）

会 場 ： コラッセふくしま（JR 福島駅西口） 福島県福島市三河南町 1 番 20 号

会 長 ： 古田 実（福島県立医科大学眼科学講師）

日本眼腫瘍研究会会則

第 1 条 (名 称)

本会は、日本眼腫瘍研究会 (Japanese Society of Ocular Oncology) と称する。

第 2 条 (目 的)

本会は、眼腫瘍に関する最新の情報交換と会員相互の研鑽を目的とする。

第 3 条 (会 員)

本会の会員は、眼腫瘍に興味を持つ眼科およびその他の関係者をもって構成する。

第 4 条 (活 動)

第 2 条に掲げる目的達成のため、研究発表を年 1 回定期的に行なう。

第 5 条 (世 話 人)

1 項 本会の運営を円滑に行うため、次の世話人を置く。

代表世話人 1 名

世 話 人 若干名

2 項 各世話人をもって世話人会を構成する。

3 項 代表世話人は世話人会を統括する。

4 項 代表世話人および各世話人は世話人会において選出する。

5 項 世話人会は本会に対して特別の貢献のあった世話人経験者のうちから、若干の顧問を推薦する。

6 項 世話人および代表世話人の任期は 2 年とし、再任を妨げない。

7 項 年 1 回の研究発表会は、世話人の中から選出された会長の責任においてとり行われる。

第 6 条 (経 費)

本会の経費として参加費を徴収する。また、必要に応じて賛助金をこれに充てる。

第 7 条 (事 務 局)

本会の事務局は代表世話人の勤務先に置く。

第 8 条 (会則の変更)

この会則は世話人会の議決を経て変更することができる。

付則

本会則は平成 10 年 1 月 1 日より施行する。

プログラム

平成 22 年 9 月 25 日（土） 10：55～17：30

■ 開会挨拶 ■

10：55～11：00

■ セッション 1 結膜 ■

11：00～12：00

座長：加瀬 諭（北海道大学眼科）

1. 結膜下に著明な好酸性無構造物が貯留した一例

○田川義晃、加瀬 諭、野田実香、石田 晋
北海道大学眼科

2. 悪性リンパ腫に類似した結膜スポロトリコーシスの 1 例

○鹿嶋友敬、秋山英雄、岸 章治
群馬大学 眼科

3. 眼瞼結膜に発生した脂腺嚢腫の一例

○石嶋 漢¹、加瀬 諭²、野田実香²、石田 晋²
¹時計台記念病院 網膜硝子体センター ²北海道大学

4. 結膜悪性黒色腫に対するインターフェロン β 病巣周囲注の効果

○吉川 洋¹、荒川 聡¹、川野庸一¹、石橋達朗¹ 師井洋一²
¹九州大学 ²九州大学皮膚科

5. 下耳側へのステロイド薬後部テノン嚢下注射後に発生した眼窩脂肪ヘルニアの 1 例

○仲 昌彦、加瀬 諭、野田実香、齋藤 航、石田 晋
北海道大学眼科教室

■ 昼食・世話人会 ■

12：00～13：30

■ セッション 2 眼瞼 ■

13：30～14：18

座長：小幡 博人（自治医科大学眼科）

6. 長期義眼装着患者の下眼瞼結膜に生じた有棘細胞癌の 1 例

○松下浩和、丸山直樹、角谷徳芳
昭和大学藤が丘病院形成外科

7. 下眼瞼に発症したケラトア 칸トーマの1例

○立松良之、三谷亜里沙、西田雅広、高橋直巳、
田坂嘉孝、山口昌彦、高岡明彦、松田久美子
愛媛県立中央病院

8. 上眼瞼脂腺癌の白内障術後切開創転移の一例

○尾山徳秀¹、張 大行¹、江口功一^{1,2}、阿部春樹¹
¹新潟大学医歯学総合病院 眼科 ²新潟県燕市江口眼科医院

9. 結膜へ転移した眼瞼メルケル細胞癌の一例

○加瀬 諭、石嶋 漢、野田実香、石田 晋
北海道大

■ コーヒーブレイク ■

14:18 ~ 14:30

■ セッション3 眼窩 ■

14:30 ~ 15:30

座長：尾山 徳秀（新潟大学医歯学総合病院眼科）

10. Fibrous dysplasia が視神経管狭窄を起こした一例

○中内一揚¹、三村 治¹、宇山 淳²、宇山 淳²、藤田重一³、蒲恵 蔵¹
¹兵庫医大眼科 ²宇山眼科医院 ³兵庫医大脳外科

11. 初発・再発小児視神経膠腫(Optic glioma)に対する化学療法について

○柳澤隆昭¹、福岡講平¹、鈴木智成¹、脇谷健司²、安達淳一²、三島一彦²、
松谷雅生²、西川 亮²
¹埼玉医科大学国際医療センター脳脊髄腫瘍科小児脳脊髄腫瘍部門
²同 脳脊髄腫瘍科

12. 眼窩内へ進展した嗅神経芽細胞腫の一例

○上田幸典、渡辺彰英、木村直子、脇舛耕一、荒木美治、木下 茂
京都府立医科大学 眼科

13. ホルモン療法が著効した前立腺癌の眼窩転移の1例 - 画像所見について -

○清水恵理香^{1,2}、浅川晋宏^{1,2}、敷島敬悟²、池田 滋³
¹衣笠病院 眼科 ²東京慈恵会医科大学 眼科学講座 ³衣笠病院 泌尿器科

14. 多発する類表皮嚢胞が疑われた眼窩神経鞘腫の1例

○小幡博人、大久保裕子、石崎こずえ、茨木信博

自治医大眼科

■ セッション4 眼瞼・眼窩 ■

15:30～16:18

座長：吉川 洋（九州大学大学院医学系研究院眼科学分野）

15. 治療選択に苦慮した涙腺腫瘍の1例

○鈴木茂伸

国立がん研究センター中央病院 眼腫瘍科

16. 涙腺多形腺腫の再発4例、悪性転化2例の検討

○藤田陽子¹、吉川 洋¹、朝隈朋子¹、川野庸一²、大西克尚³、石橋達朗¹

¹九州大学大学院医学系研究院眼科学分野 ²国家公務員共済組合浜の町病院眼科

³和歌山県立医科大学眼科学教室

17. 県立静岡がんセンターにおける最近3年間の眼部悪性腫瘍78例

○柏木広哉¹、中川雅裕²、小泉拓也²、鬼塚哲郎³、吉川周佐⁴、西村哲夫⁵、村山重行⁶

¹県立静岡がんセンター眼科 ²同形成外科 ³同頭頸科 ⁴同皮膚科 ⁵同放射線治療科

⁶同陽子線治療科

18. 眼瞼・眼窩悪性腫瘍の頸部リンパ節転移に対する治療方針は？

○尾山徳秀¹、張 大行²、江口功一^{1,2}、阿部春樹¹

¹新潟大学医歯学総合病院 眼科 ²新潟県燕市江口眼科医院

■ コーヒーブレイク ■

16:18～16:30

■ 特別講演 ■

16:30～17:30

座長：林 泰広（聖隷浜松病院耳鼻咽喉科部長）

『私が辿った道』

中村泰久

聖隷浜松病院眼形成眼窩外科顧問

■ 懇親会 ■ オークラアクトシティホテル浜松 4階 平安の間 18:00～20:00

平成 22 年 9 月 26 日（日） 9：00 ～ 12：00

■ セッション 5 眼内腫瘍 ■

9：00 ～ 10：12

座長：辻 英貴（癌研究会有明病院眼科）

19. 眼内悪性リンパ腫の自然寛解と思われた 1 例

○小島孚允、藤村茂人

さいたま赤十字病院眼科

20. 眼内悪性リンパ腫再発例における前房水 IL-10 測定について

○木村圭介¹、臼井嘉彦¹、小川 学²、杉田 直²、望月 學²、後藤 浩¹

¹東京医科大学眼科 ²東京医科歯科大学眼科

21. 眼内悪性リンパ腫患者における前房水および硝子体液中の IL-10, IL-6 濃度の比較検討

○三宅 琢、臼井嘉彦、木村圭介、後藤 浩

東京医科大学 眼科

22. 眼内悪性リンパ腫の硝子体液中における液性因子の発現とその意義

○臼井嘉彦、奥貫陽子、木村圭介、若林美宏、後藤 浩

東京医大眼科

23. 診断に苦慮している網膜腫瘍の 2 例

○森地陽子¹、臼井嘉彦¹、後藤 浩¹、池田誠宏²

¹東京医大 ²兵庫医大

24. ガンマナイフ治療を行った脈絡膜悪性黒色腫の 6 例

○田上瑞記¹、長井隆行²、関向大介³、安積 淳³

¹神戸大学眼科 ²新日鉄広畑病院眼科 ³神戸海星病院眼科

■ コーヒーブレイク ■

10：12 ～ 10：30

■ セッション 6 悪性リンパ腫と特発性眼窩炎症 ■

10：30 ～ 11：54

座長：安積 淳（神戸海星病院）

25. 後腹膜線維症を合併した IgG4 関連 Mikulicz 病の 1 例

○藤井隆文¹、西 起史¹、西 佳代¹、金丸知寛²、片岡仁美³、市村浩一⁴

¹西眼科病院 ²大阪 P L 病院泌尿器科 ³山大学医学部腎免疫内分泌代謝内科学

⁴岡山大学医学部病理学腫瘍病理

26. 珍しい結膜腫瘍

○大島浩一¹、尾嶋有美¹、江木邦晃¹、山鳥一郎²

¹岡山医療センター眼科 ²岡山医療センター臨床検査科

27. 眼付属器 MALT リンパ腫と特発性眼窩炎症：全身状態を加味した際の相違と類似性

○久保田敏信

国立病院機構、名古屋医療センター

28. 内直筋に生じたNK細胞リンパ腫の1例

○辻 英貴¹、小林めぐみ¹、照井康仁²、小口正彦³、竹内賢吾⁴、忍足浩⁵

¹癌研究会有明病院 眼科 ²同 血液腫瘍科 ³同 放射線治療科

⁴同 癌研究所 分子標的病理プロジェクト ⁵忍足眼科医院

29. 眼窩びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫の臨床像

○高比良雅之、小澤由明、杉山和久

金沢大眼科

30. 眼瞼部T細胞系リンパ増殖性疾患の一例

○張 大行¹、尾山徳秀¹、江口功一²、阿部春樹¹

¹新潟大学眼科、²江口眼科医院

31. 眼付属器の濾胞性リンパ腫

○安積 淳^{1,2}、関向大介^{1,2}、田上瑞記²、長井隆之^{2,3}

¹神戸海星病院 ²神戸大学 ³新日鐵広畑病院

■次期会長挨拶・閉会挨拶■

11:54～12:00

古田 実（福島県立医科大学眼科学講師）